

株式会社平金商店

所在地：盛岡市
業種：卸・小売業（文房具等販売）
労働者数：89名（男性41名、女性48名）
認定：平成25年くるみん取得



1. 子育て支援に関する取組方針

- 誠実・奉仕・真理の経営信条に基づき、社員が妊娠・出産・子育てをしながらも安心して働ける職場環境を作ることを目的とし、次世代育成支援に取り組んでいます。

2. 子育て支援に関する取組

（1）制度

- 法を上回る制度
 - ・ 育児休業制度…3歳に達するまで利用可能（平成24年施行）。
 - ・ 小学校就学前までの短時間勤務制度（平成24年8月施行）。
 - ・ 子の看護休暇制度…1日を有給化（平成24年8月施行）。
 - ・ 育児に要する費用の援助…小学校6年生までの子を持つ労働者を対象に、NPO法人運営の子育てサポート事業利用規定を導入、利用時の費用の半額を会社が補助。

（2）利用状況等

- 平成24年12月に男性1名が子の看護休暇を取得。
- 女性の育児休業取得率は100%で、1歳まで取得する者が多く全員が復職している。復職後はほとんどが育児短時間勤務を利用し、小学校就学まで利用する者も複数名いる。育児短時間勤務を利用しながらのステップアップも可能であり、副店長の利用実績もある。また、子の成長に合わせ短縮時間を変えるなどフレキシブルな利用も可能。
- 子の看護休暇制度は男女対象者全員が取得。
- 育児休業中の体制
 - ・ 安心して育児休業を取得できるよう「育児休業者代替要員要項」を整備（平成22年3月施行）。育児休業予定者から部長が業務内容の聞き取りを行い、部署内でカバーするのか、他部署からの異動で対応するのか、パートや派遣社員を雇用するのかを決定している。
 - ・ 最近では職場内でカバーすることが多く、妊娠判明時から業務の分析や棚卸を行い、休業前から職場体制を整えている。

3. 労働時間等の働き方

■ 所定外労働削減のための取組

- ・ ノー残業デーの実施…毎週水曜日をノー残業デーと定め18時までの退社を促す。月に1回開催する会議において、ノー残業デー実施日を確認、議事録にも記載し周知したところ、ノー残業デーはすべての社員が18:00まで退社しており、時間外労働の削減に効果があった。

■ 年次有給休暇取得促進のための取組

- ・ 連続休暇の奨励…ライフイベントがある従業員に上司及び管理部から直接声掛けを行い、年次有給休暇を3日連続で取得することを奨励している（年次有給休暇とは別に夏季休暇及び年末年始休暇有り）。
- ・ 取得状況の把握…タイムカード等により管理部でまとめて取得状況を管理している。
- ・ 時間単位での取得…子の通院や学校行事等に多く利用されている。

4. その他の取組

- 男女問わず公平な人事考課を徹底している。係長以上に占める管理職の割合は40%と2年前に比べて20%以上増加した。
- 業務に関する資格取得（販売士、施工技術管理者、危険物取扱者等）、管理職研修会等は、男女を問わず希望者に会社が費用を全額負担し、キャリアアップを支援している。

5. 認定マークの活用法や効果

- 店舗内に認定マークのポスターを掲示。
- 認定企業とのことで子育て関係の講演を依頼されることもある。

6. 認定企業として一言

- もともと男性・女性という考えはなく、これからも共に分かり合いながら仕事も家庭も充実できるよう企業として取り組んでいきたいと思っております。

■ くるみん認定に係る主な達成状況（平成25年2月19日認定）

- ・ 育児休業者代替要員要項を作成・実施。
- ・ 子の看護休暇のうち1日を有給化。